

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成28年12月12日 (12:45~14:00)
------------------	-----	---------------------------

1. 初期支援 (はじめのかかわり)	メンバー	参加職員9名
--------------------	------	--------

## ◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	人	12人	人	人	12人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>ケアマネが集めた情報に頼るだけでなく、スタッフ一人ひとりがしっかりと関わり利用者のニーズを的確に把握し利用者が安心して利用できるよう努める。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>フェイスシートを基に利用者との関わりをもった時の気付き・変化をまとめた個人ケースノートを作成したことにより利用者のニーズに合ったケアが実施できている。</li> </ul>

## ◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① 本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	3人	9人	人	人	12人
② サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	3人	9人	人	人	12人
③ 本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	5人	7人	人	人	12人
④ 本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	4人	8人	人	人	12人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>事前面接において前任のケアマネと一緒に訪問し家族・利用者の情報やニーズを傾聴し、アセスメントシートに記載し職員で情報を共有し、必要なサービスを見極め利用開始時不安や混乱のないよう支援している。</li> <li>相談しやすい雰囲気作り、不安を受け止めることができる関係作りに配慮している。</li> <li>その時々で出たニーズに関しては、その都度必要な支援が行えるよう調整している。</li> <li>利用も慣れるまでは短時間の通いや、訪問から関わりを始めるなど臨機応変に対応している。</li> </ul>	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>サービス利用開始迄に十分な時間が取れず、情報が共有できないことがある。</li> <li>コミュニケーションを苦手とする職員の対応が柔軟性に欠けることがある。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>気付きや問題点はその都度ミーティングを開き利用者の不安軽減に繋がる対応策を検討し、個人ケアノートに情報を追加していく。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成28年12月12日（12：45～14：00）

2. 「～したい」の実現  
（自己実現の尊重）

メンバー 参加職員9名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
① 前回の課題について取り組みましたか？	人	11人	1人	人	12人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"><li>・毎月の目標が利用者個人の最終目標に繋がるよう支援していく。</li><li>・リハビリ体操等の研修に参加し知識・技術を身に付ける。</li></ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"><li>・毎月の個人目標が達成できるよう利用者の意欲に繋がる支援を実施し毎月その方に合った目標を更新できている。</li><li>・シルバーリハビリ体操の講習を受けた職員が他の職員に伝え、レクリエーション取り入れている。</li></ul>

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
① 「本人の目標（ゴール）」がわかっていますか？		11人	1人		12人
② 本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？		12人			12人
③ 本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？		12人			12人
④ 実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか？		9人	3人		12人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>・日々の会話や関わりの中で利用者の「～したい」を把握し外出支援等のできることから取組み随時希望や意向は調整し実現に向け検討し支援している。</li><li>・毎月初めに利用者目標を立ててもらいダイルームに掲示し月末に目標達成できたか評価し、翌月の目標を決め意欲に繋がるよう支援している。</li></ul>	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>・利用者と家族の気持ちの相違が大きく実施できない時がある。</li></ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"><li>・その人らしい目標達成のプランができるよう、助言し意欲に繋がる支援をする。</li></ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成28年12月12日（12：45～14：00）

3. 日常生活の支援

メンバー 参加職員9名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
① 前回の課題について取り組みましたか？	2人	8人	2人	人	12人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者の生活歴を職員で共有し個別ケアに生かし満足のいくサービスに繋げていく。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者としっかり関わり傾聴し、知り得た情報は個人ケースノートに書き加えていき統一したケアの実施ができた。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
① 本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？	2人	2人	8人		12人
② 本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	2人	10人			12人
③ ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？		8人	4人		12人
④ 本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	4人	8人			12人
⑤ 共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	2人	9人	1人		12人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別ケアを心掛け日々の状態の観察、体調や精神状態の変化には留意し早期発見に努めている。変化に気付いた時には家族に報告し柔軟な対応を行っている。</li> <li>・アセスメントで知りえた情報をもとに利用者の状態に合わせた支援を実施できている。状態の変化があった場合には看護職員と協力し、その状態に合わせて支援方法を検討している。</li> </ul>	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・家族の関わりが少ない方や、認知症があり生活歴、趣味等聞き取りが困難な場合がある。</li> <li>・利用者により情報量に差がある。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員間のミーティングの機会を増やし情報の共有、協力体制の強化を図る</li> <li>・気持ちの変化、体調の変化に早期に気づき個別ケアノートを更新しニーズに合った適切な介護に努める。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成28年12月12日（12：45～14：00）

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 参加職員9名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
① 前回の課題について取り組みましたか？	2人	4人	6人	人	12人

前回の改善計画	
・民生委員や地域資源の活用ができるよう普段から地域の方と密に連携を取る。	
前回の改善計画に対する取組み結果	
・送迎時や自宅を訪問した際、生活空間を観察しできていないことや困りごとを探り、家族や協力者と共にその都度検討し安心して暮らせるよう支援できた。	

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
① 本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	2人	6人	4人		12人
② 本人と、家族・介護者や地域との関係が切れぬように支援していますか？	2人	9人	1人		12人
③ 事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？	2人	8人	2人		12人
④ 本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？		3人	6人	3人	12人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・法人本部での地域交流行事（福祉祭り・夏祭り等）に参加することで町内の方と利用者が交流できている。 ・地域との関係が途切れないよう知人や友人の面会の支援、行きつけの美容院への送迎、地域サロン、敬老会等行事の参加の支援を行っている。 ・奉仕作業に参加したり、2ヶ月に1回運営推進会議を開催し、区長、民生委員等の代表と意見交換の場を持っている。 ・訪問で自宅に伺い困りごとや不安なこと、できていないことを把握し支援に繋げている。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
・事業所から地域へのアピールが不足している。 ・家族と過ごす時間の確保はできているが、地域との関係が途切れない支援が利用者全員に実施できていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・本人が大切に思っているもの、大切な方、馴染みの関係を把握し関係が継続できるよう支援していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成28年12月12日 (12:45~14:00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 参加職員9名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	人	11人	1人	人	12人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域との交流機会を増やし、地域資源を活用しながら住み慣れた地域での暮らしが継続できるようニーズに応じた適切なサービスを提供していく。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>急なサービス変更も調整し可能な限り受け入れることができた。</li> <li>バイタルチェックや状態観察により、体調不良に早期に気づき職員間で共有し必要時には受診援助もできた。</li> <li>地域の資源に繋げる計画が乏しく今後の課題である。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?		10人	2人		12人
② ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	6人	6人			12人
③ 日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	7人	5人			12人
④ その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	7人	5人			12人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>毎月利用者、家族の予定や希望に沿ってサービスを可能な限り調整し提供している。</li> <li>一人ひとりの生活や状況、ニーズに合わせて柔軟な対応をしている。</li> <li>日々の中で気付いた変化は記録し、申し送りでも共有できている。</li> </ul>	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>業務に追われたり、介護技術や知識に差があり申し送りや記録に残す内容が不十分でうまく伝わらないことがある。</li> <li>利用者数や職員配置人数により受入れが難しい時もある。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の中で暮らしを継続していくための支援として、事業所のサービスだけでなく社会資源を把握し、必要な資源を活用していく。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成28年12月12日 (12:45~14:00)

6. 連携・協働

メンバー 参加職員9名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	2人	9人	1人	人	12人

前回の改善計画	<p>・地域イベント以外にも交流する機会を作り、地域との繋がりを大切に地域に必要とされる事業所を目指す。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>・地域へ出向くことや、ボランティア、慰問の受入れはできたが、事業所が計画し地域との交流する機会を設けることができなかったのが今後の課題である。</p>

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	2人	1人	6人	3人	12人
② 自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	2人	1人	4人	5人	12人
③ 地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	2人	7人	1人	2人	12人
④ 登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	3人	3人	6人		12人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>・福祉用具事業者とは、利用者の状態、状況に応じた福祉用具の選定・導入ができるよう連携をしている。</p> <p>・行政や地域包括支援センター主催の会議があれば参加している。</p> <p>・地域の子どもや、ボランティア団体の慰問等来所がある。</p>	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>・管理者やケアマネは会議に出席しているが、他の職員の参加する機会は設けていない。</p> <p>・職員に運営推進会議や担当者会議の内容を周知徹底できていない。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>・事業所が企画し地域の方と交流を図る機会を計画する。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成28年12月12日 (12:45~14:00)

7. 運営

メンバー 参加職員9名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	3人	9人	人	人	12人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>起きてしまった事故・苦情等から教訓を導き出し、今後のサービス向上に結びつける。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>ミーティングの回数を増やし、職員全体で支援方法や関わり方を振り返りサービス向上に繋がるよう検討できた。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか?	3人	5人	3人	1人	12人
② 利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	3人	8人	1人		12人
③ 地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	3人	5人	3人	1人	12人
④ 地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	3人	3人	4人	2人	12人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者、家族から苦情があった場合は直ちに改善案を話し合い対応した。苦情報告書を作成し法人本部に報告している。</li> <li>利用者、家族の思いを大切に日頃から傾聴を心掛け運営に反映できている。</li> <li>管理者から職員の意見を聞きだすよう心掛けている。</li> </ul>	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の方と接する機会が少ないため、直接意見や苦情を聞く状況になっていない。</li> <li>意見を言うことができない職員の方が言える職員より比率が高いように思う。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者、家族にアンケートを実施し、要望や改善点は迅速に対応しサービスの質の向上に繋げていく。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成28年12月12日 (12:45~14:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 参加職員9名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	2人	5人	4人	1人	12人

前回の改善計画	・積極的に資格取得やスキルアップに努め、サービスの質の向上を目指す。
前回の改善計画に対する取組み結果	・資格取得のための勉強会を開きバックアップできている。 ・事業所、法人内、外部研修に参加できるよう勤務調整を行った。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	2人	7人	2人	1人	12人
② 資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	2人	4人	3人	3人	12人
③ 地域連絡会に参加していますか	1人	1人	1人	9人	12人
④ リスクマネジメントに取り組んでいますか	2人	9人		1人	12人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・年間の研修計画を立て月1回の検討会時に研修ができている。</li> <li>・資格取得に向けて法人内勉強会に参加したり個々で勉強している。</li> <li>・ヒヤリハット、事故報告書を受け内容を職員全体で検討し再確認を行い、回避できる事故や状況判断を日頃から意識している。</li> </ul>	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域連絡会議へは管理者、ケアマネのみの出席となっている。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・外部研修に参加した職員は他の職員に研修内容をフィードバックし事業所職員全体の介護技術向上、知識向上に繋げる。</li> </ul>	



事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成28年12月12日（12：45～14：00）

9. 人権・プライバシー

メンバー 参加職員9名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
① 前回の課題について取り組みましたか？	人	9人	3人	人	12人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none"><li>・介護報酬・法改正について事前に情報収集しスムーズなサービス提供に努める。</li><li>・利用者の思いを一番に受け止め「ちょっと待って」と言わない介護に努める。</li></ul>
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none"><li>・行政の研修会等は調整し参加</li><li>・不適切な介助がある場合には職員間で声を掛け合い注意し、利用者には不快な思いをさせないよう努めた。</li></ul>

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
① 身体拘束をしていない	12人				12人
② 虐待は行われていない	12人				12人
③ プライバシーが守られている	9人	3人			12人
④ 必要な方に成年後見制度を活用している		3人	3人	6人	12人
⑤ 適正な個人情報の管理ができている	5人	7人			12人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>・利用者の羞恥心やプライバシーに配慮し支援を行っている。</li><li>・日頃から玄関やフロア入り口には鍵は掛けておらず自由に出入りできる環境になっている。</li></ul>	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>・成年後見人制度を利用している人、必要な方がいない。</li><li>・無意識の言動の中に利用者には不快な思いをさせていることがある。不適切な対応や声掛けがあった時は、職員同士が声を掛け合い注意している。</li></ul>	

次回までの具体的な改善計画	（200字以内）
<ul style="list-style-type: none"><li>・身体拘束、虐待については施設内外の勉強会、研修会に参加し、拘束や虐待は絶対に行ってはならないと事業所全体で意識統一を図る。</li></ul>	